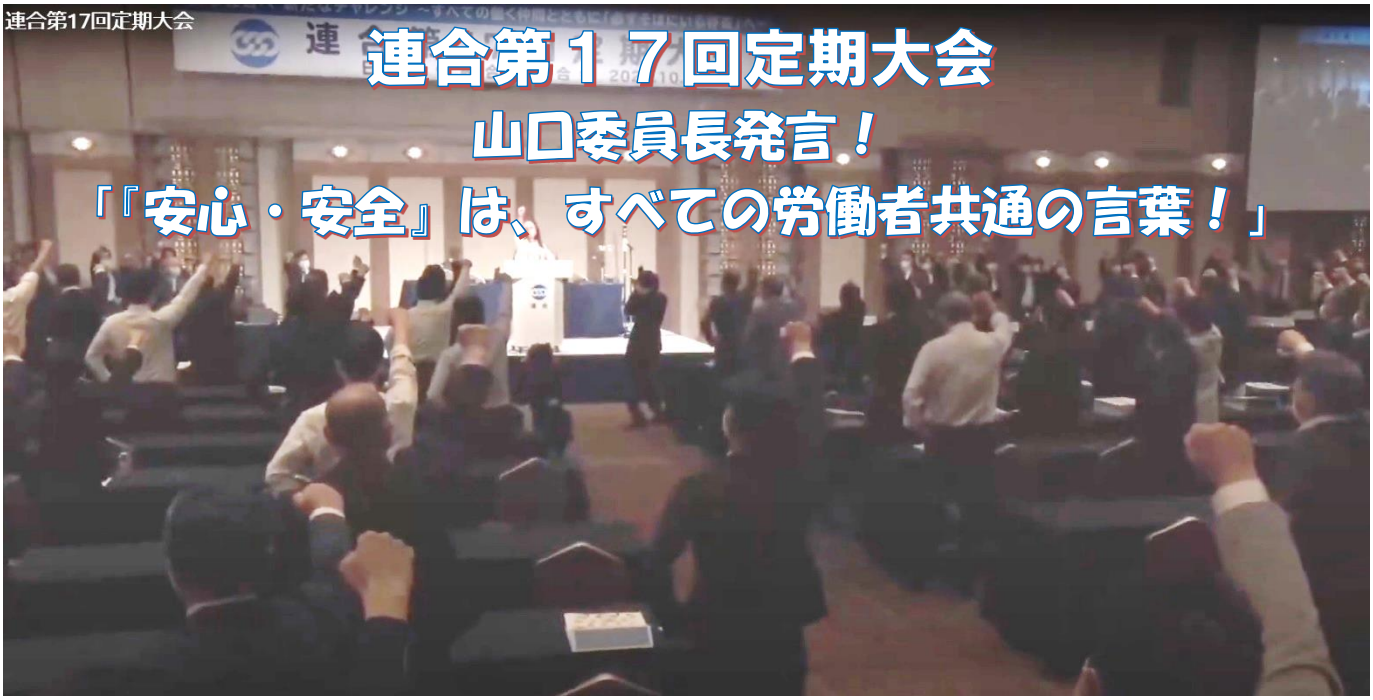
ＪＲ総連通信

２０２１年１０月８日　№.１４８０

全日本鉄道労働組合総連合会（ＪＲ総連）　http://www.jr-souren.com



１０月６日、連合は第 17 回定期大会をＷｅｂを併用して開催し、今後２年間の運動方針などを確認したほか、連合初の女性会長となる芳野友子会長をはじめとする新役員を選出しました。

発言する山口委員長

ＪＲ総連より山口委員長が発言にたち、「連合の重点分野『すべての働く仲間を守り繋ぐための労使関係の追及』に関して、安全と安心という言葉をしっかり位置付けていくべきではないか。この安全と安心という言葉は、正規・非正規、フリーランスの仲間たちに関わらず、組合員であれ非組合員であれ、すべての労働者にとって共通の言葉。また、私たちが組合のリーダーとして、必ず意識をしなければならないのは、私たちの背中。職場で働く組合員のために、姿勢を正して組合員の声を聞いて、本当に信頼を受けて、この労働組合はまっとうな労働組合だという信頼のもと、組合に加入していただくことを、私たちは実現していかなければならない」と訴えました。